

区政会議の開催状況について（平成23年9月16日現在）

資料1－2

区名	委員の内訳					公募委員について			部会			区政会議 第1回開催日	区政会議 第2回開催日
	地域や 団体から	公募	有識者	その他(企 業・NPO等)	合計	定数	応募状況 (応募数)	決定数	有無	部会数	部会名		
北区	9	4	7		20	4	8	4				8月8日（月）	
都島区	21	2	2		25	2	7	2	有	1	防災のまちづくり	8月2日（火）	10月3日（月）
福島区	24	2			26	若干	4	2				7月26日（火）	
此花区	25	3		1	29	3	7	3	有	3	防犯防災、健康福祉子育て、 まちづくり	8月2日（火）	10月中
中央区	13	3		4	20	3	7	3				7月30日（土）	10月11日（火）
西区	14	3	3		20	3	10	3				7月30日（土）	9月30日（金）
港区	17	2			19	2	4	2				8月3日（水）	
大正区	6	1			7	1	2	1			※部会に代わり意見交換会を実施（『防災対策』9月8日参 加者200名・『産業振興』9月13日参加者100名）	8月10日（水）	10月中
天王寺区	15	3			18	4	5	3				7月29日（金）	10月1日（土）
浪速区	20	4	2	4	30	若干	6	4				7月29日（金）	9月22日（木）
西淀川区	20	5	1		26	5	12	5	有	2	防災、子ども	8月11日（木）	9月20日（火）
淀川区	18	2	1	1	22	3	2	2				8月3日（水）	9月8日（木）
東淀川区	20	5	1	1	27	若干	5	5				8月10日（水）	
東成区	15	3			18	3	6	3				8月31日（水）	
生野区	23	2			25	2	8	2	有	2	地域自主防災組織の確立 地域活動の振興	7月27日（水）	9月8日（木）
旭区	27	3			30	3	8	3	有	3	やさしさ・あたたか、元気・活力、安全・安心	7月29日（金）	10月11日（火）
城東区	31	3			34	2名程度	3	3				7月14日（木）	9月14日（水）
鶴見区	28	3	4		35	4	4	3	有	4	地域活性化、子ども・青少年育成、 安心まちづくり、区役所のあり方	7月28日（木）	10月6日（木）
阿倍野区	13	4	2		19	若干	8	4	有	1	防災	7月27日（水）	9月27日（火）
住之江区	13	4	2		19	若干	8	4	有	1	防災	7月27日（水）	9月27日（火）
住吉区	12	2	1		15	2	5	2	有	1	防災	7月29日（金）	9月9日（金）
東住吉区	12	2	1		15	2	5	2	有	1	防災	7月29日（金）	9月9日（金）
平野区	14	6	2		22	若干	6	6				9月2日（金）	
西成区	21	2		4	27	2	3	2				8月2日（火）	9月15日（木）
	431	73	29	15	548	48	143	73	10	19			

第1回 区政会議での主な意見(全区第1回目終了時点)

No.	分野	主な内容	区政会議での意見
①	地域力向上	地域振興 企業支援 など	・商店街の活性化（北、港） ・マンション居住者などの町会加入促進（都島、福島など） ・新たな地域の担い手の発掘、専門的な研修を受けたボランティアを区役所で把握。人材のストックの仕組みづくり。（此花、港） ・区政会議と地域活動協議会、地域担当制による地域意見の吸い上げを。（港） ・企業活動が活性化する施策が必要。（平野）
②	地域福祉 健康づくり	地域福祉 高齢者福祉 障害者福祉 生活保護 保健医療 など	・区による40代、50代に絞ったがん検診の実施への支援。認知症予防への支援。（城東） ・健康づくり、特定検診の受診率の向上を。車椅子で参加できる仕組みも。（此花、東淀川） ・一人暮らしの高齢者対策、孤独死について区として取組む必要。緊急カード。（都島、天王寺、東淀川、住吉、大正） ・高齢者が生き生きと主体的に活動できる取り組み。（阿倍野） ・視覚障害者にも読めるようなホームページにしてほしい。（東住吉） ・高齢者の増加により、地域集会所が不便。建替え要望なども進まない。（平野）
③	子育て支援 青少年育成	子育て支援 児童虐待 ひとり親家庭支援 青少年健全育成 保育 など	・児童虐待について、個人情報に配慮して着実に。（城東） ・有害図書自販機の撤去。（港） ・中学生へのたばこ販売店舗への改善指導。（港） ・民間の子育て事業についてもっと積極的に広報を。（阿倍野） ・若年層の就職問題が心配。（平野）
④	教育 文化	義務教育 生涯教育・人権 体育・スポーツ 文化振興 など	・子どもを通して地域とのつながり（絆）を広げるための、教育と療育への取り組み。（西） ・体育レクリエーションなど、若い人の出てくる場を作ることによる地域活動への参加促進。（港） ・校区割りの不便さ。校区割りの変更の可能性。（阿倍野） ・平野区の文化について、関連講座など活動は活発だが、アピールできていない。（平野区）
⑤	環境保全	生活環境 廃棄物処理 環境美化 緑化 など	・牛乳パックの回収ボックスの設置状況は。増やす方針はないのか。（福島） ・まちの美化、「種花事業」の花で綺麗にすれば。（阿倍野） ・種花事業9年目になる。植える場所は増えているのに人が足らなくなっている。予算は大きくないか。（西成）

第1回 区政会議での主な意見(全区第1回目終了時点)

No.	分野	主な内容	区政会議での意見
⑥	生活基盤 まちづくり	道路維持補修 公園維持管理 駐輪対策 跡地利用 赤バス など	・ワンルームマンションや点字ブロック上の放置自転車対策。（都島） ・公園の樹木の維持管理など。（福島） ・放置自転車対策について、危機管理の視点をいれて検討すれば削減できると思う。（西） ・自転車マナーアップについて。（西淀川、大正） ・キャッチボールができる子供の遊び場の整備。（住吉） ・違法駐輪がひどい。（東住吉） ・歩道の看板撤去を積極的に行ってほしい。（東住吉）
⑦	生活安全	防災対策 災害時要援護者支援 防犯対策 など	・若い世代の防災訓練への参加。学生への防災教育（啓発）。（此花、西、城東、東成） ・災害発生時やその後の復興時において、地域で活動していただける方をいかに増やしていくか。（西） ・災害後の避難所の問題。区内施設の避難所への活用。（港） ・帰宅困難者の救護。（天王寺） ・災害発生後の子どもの心のケアも重要。（天王寺） ・独居高齢者やご夫婦のみの世帯、障害をお持ちの方の住所や電話番号の登録など要援護者への対応。（西、浪速） ・災害に対するシステムがきちんと出来ていれば、町会の加入の有無にかかわらず、地域の防災のシステムとして機能する。（天王寺） ・耐震診断への補助はどうか。業者の指定や認定は。過密住宅の火災対策については。（浪速） ・各小学校の備蓄品を2階、3階に上げることは可能なのか。（西淀川） ・災害時の要援護者（障害者）情報について、障害者手帳所持者の所在情報を区は把握しているのか。（城東） ・津波対策で、高い建物の避難場所の取組が必要。川がない地域ではむしろ火災が問題。地域にあった対策を。（東淀川、城東） ・福祉避難所の設置。地域防災や災害弱者への対応をどうするか。（阿倍野） ・東日本大震災の影響による放射能被害について食に関する問題。（阿倍野） ・防災マニュアル、区民に見てもらえるような冊子を。避難所開設訓練のときに使用する表示看板を作って。（住吉） ・障害者や町会が、避難場所や避難経路等全く知らされていない。地区にあった縮小版の防災計画の回覧など。（住吉） ・これまでの災害訓練は地震が中心だったが、水防にも力を入れてほしい。（東住吉） ・震災対策に関心が高まっている今こそ力を入れるべき時だ。（東成）
⑧	その他		・交通事故を減らすための43号線の高速無料化。（港） ・勤めている人が参加できるよう、役所の行事は休日に。（港） ・区の各課が縦割りで対応が違う。（旭） ・区が良くなっていくように、区としての意見は出していくべき。（鶴見） ・転入手続きの際に区の案内をしているのか？（阿倍野） ・区政会議など新しい会議ができるなら、似たような会議は見直し、整理を。（住吉） ・市の要請で作った委員会が多くある。運営が大変。組織の見直しは非常に大事。（住吉）